

土佐文旦通信

土佐文旦振興対策協議会にて

●2026年7月発行 ●第21号(年3回更新) ●企画・制作・発行・デザイン／アトリエよくばりチリス
〒780-0301 高知市春野町弘岡上1176-2 [携帯] 090-3784-3307 [e-mail] korusu@lime.ocn.ne.jp

2026.7



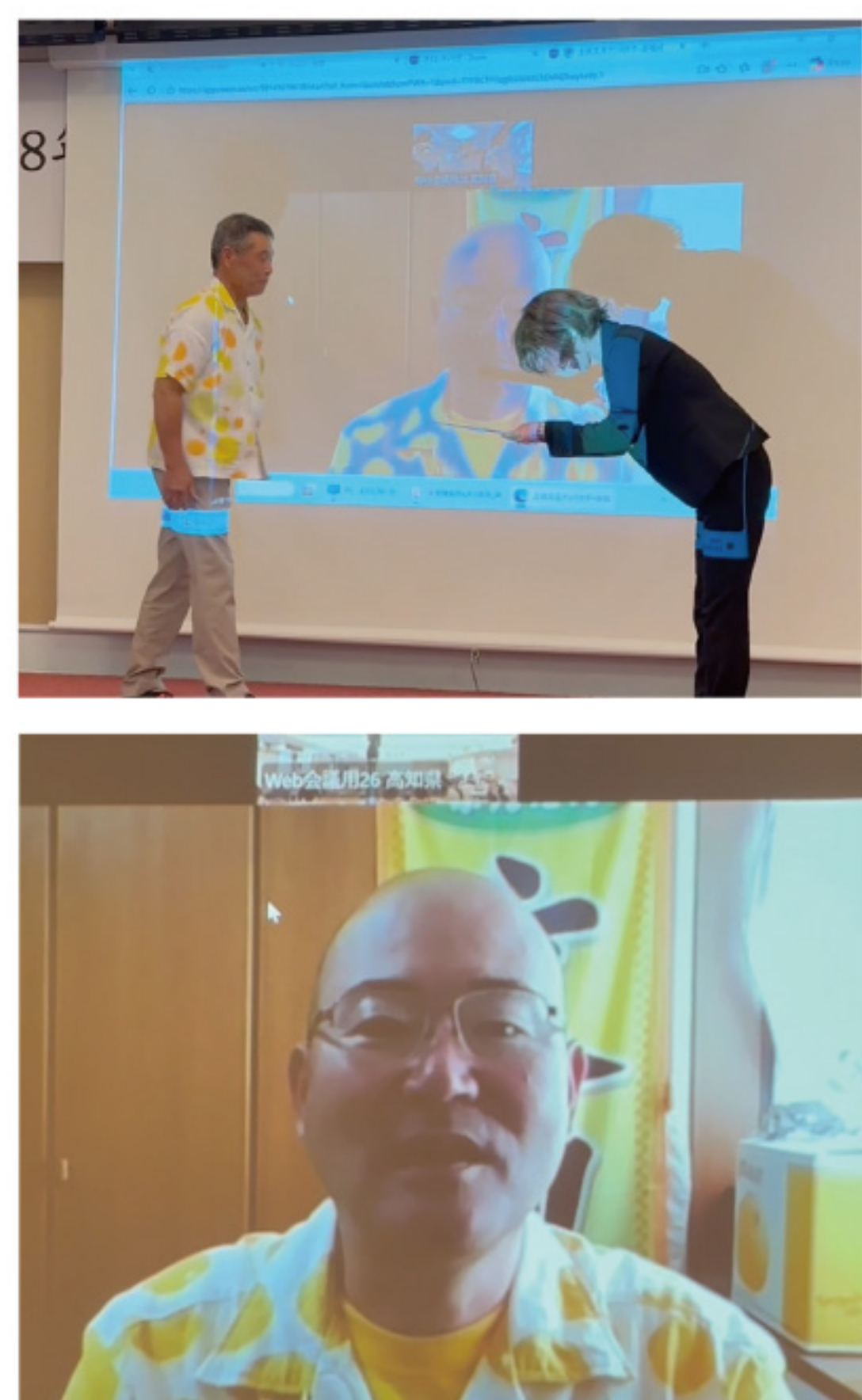
日本肥糧株式会社開発普及本部マーケティング部長 西岡知来さんによる土壌肥料資材の紹介も、緑濃い葉を茂らすことで強い直射日光から果実を守る事ができるという事例など頼もしいご提案などもあり、興味深い内容でした。

高知県農業振興部橋本卓夫部長からは、今年2月13日の「土佐文旦の日」に行った、担当者の方々と文旦ムキムキについてもお褒めの言葉をいただきました。

土佐文旦アンバサダーの就任式にははるばる福岡県から、森田ゆみこさんがご参加(4面にてご紹介)。新たに今年土佐文旦アンバサダーに就任されました。榎本弘幸さん(Zoomで参加)、松田綾子さん(担当者によるメッセージ代読)と共にそれぞれの文旦愛と今後の抱負を述べられました。

土佐文旦生産者交流会では、愛媛県農産園芸課 高度普及推進グループ 担当係長 玉井敬久さんが、愛媛県での柑橘栽培にかかる様々な取り組みを紹介され、生産者の皆さんも深く感動し、聞き入っておられました。

トアブリ「デイワーク」の紹介や「農業就業環境整備事業費補助金」についての説明など、柑橘栽培の未来を明るくする非常に濃い内容の時間だったと思います！

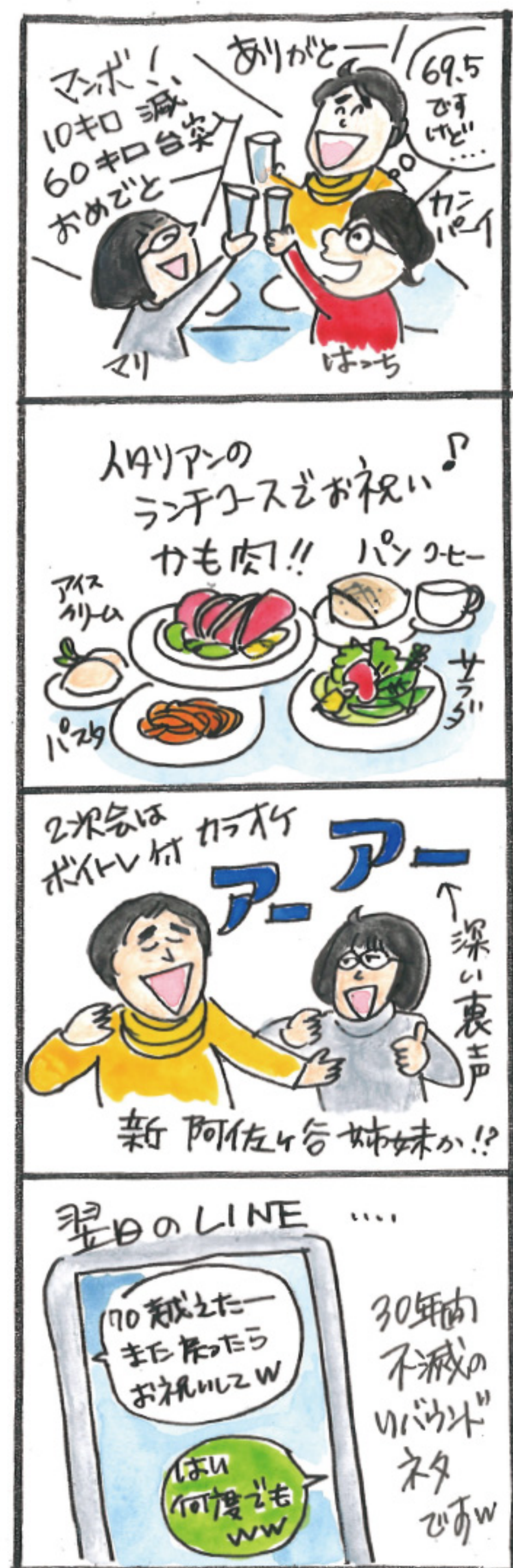


お一人おひとりの後ろにどっさり土佐文旦が見えるような集合写真。「この会は、土佐文旦に対する皆さんの『思い』が資本です。生産者達が丹精込めて作った文旦を提供し、それを販売した資金が運営の中心になっています」西込会長の言葉が印象的でした。

令和8年度 土佐文旦振興対策協議会総会および 土佐文旦生産者交流会に参加して

ダイエット成功!?

はっち!



さあ、高知は「よきこいの夏」がやってきますね! 猛暑日を取り切ったら、いよいよ水晶文旦の秋がやってきますよ〜!

【森田さんの作品キャプション】

- ① 小学生の元気な男の子のバースデープレート
- ② 土佐の澄みきった美しい海と土佐で活躍している女性の方々をイメージしながら作りました。
- ③ 土佐文旦と福岡あまおうの饗宴(プレゼントに)
- ④ 土佐文旦と紫キャベツのサラダ



土佐文旦が繋いでくれたご縁に感謝!
菜果の森代表 森田 ゆみこさん



様々な野菜、フルーツとの芸術的なコラボレーションに感じる、新たな土佐文旦の可能性!

白木果樹園賞・才田 春光 ピールアート賞

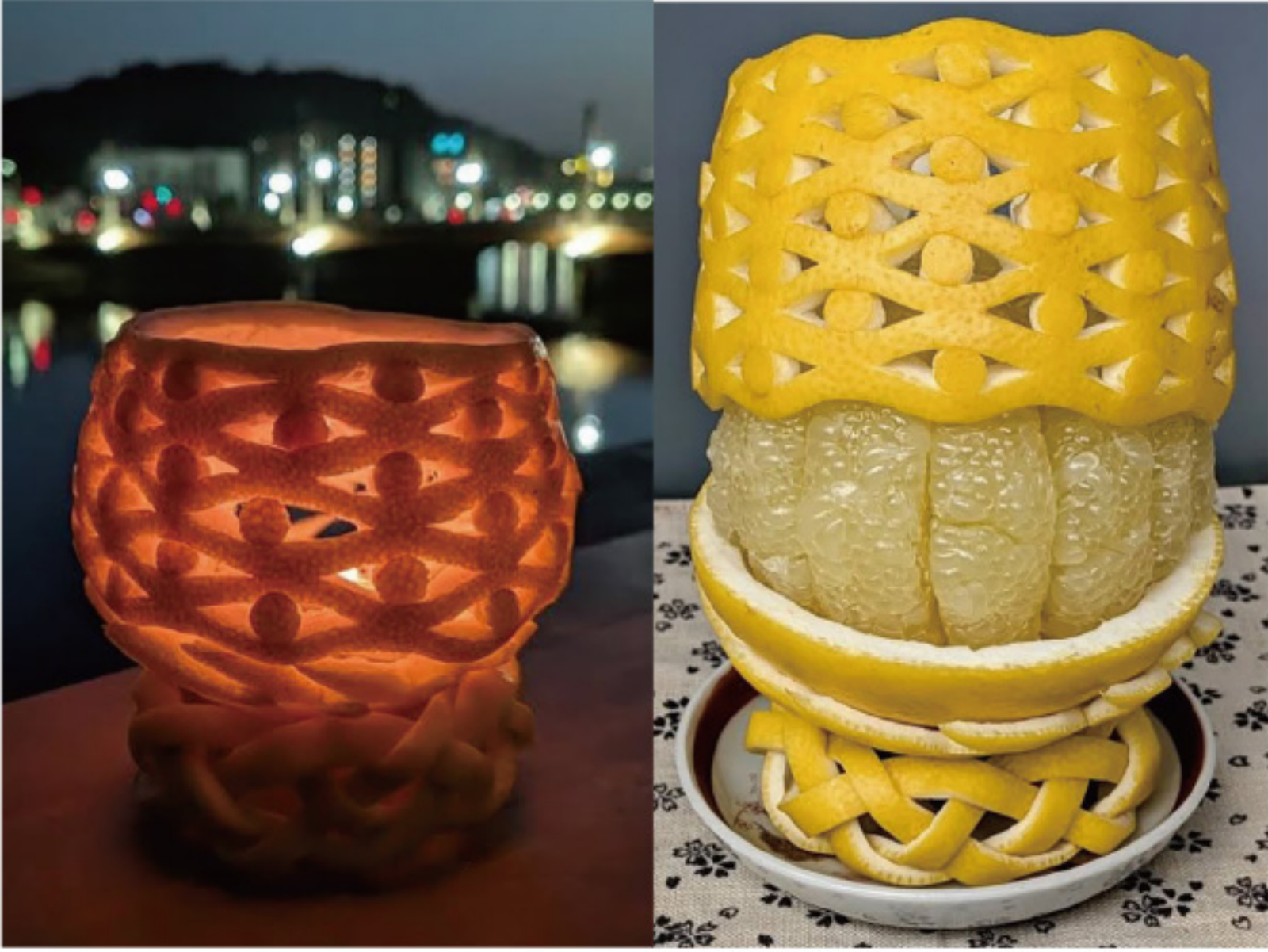


「文旦に舞い降りた春」
福徳 絵夢（ふくとく えむ）さん

雪国に住んでいるわたしにとって、文旦は春の訪れを感じさせるフルーツです。寒さに耐えて暮然に過ごしている毎日、ちょうど雪や雪かきに飽きて春が待ち遠しく感じる頃、高知から届いた箱を開けた時に感じる春の香り！そうだった！必ず春は来るのだと希望を思い出させてくれるのです。わたしにとっての春の色♡春の香り♡春の味♡毎年この時期を楽しみにしています。

- 【審査員のコメント】
なんと！ダブル受賞！
- 【白木果樹園賞】
カービング技術で、美しく綺麗にカットティングされています。
- 【才田春光ピールアート賞】
花と蝶は春の訪れの象徴ですね。彼らが来るのをみんな首を長くして待っていました。とりわけ北国の方々の喜びはひとしおとします。文旦の果汁は蝶にとってさぞかし美味しいことでしょう。

上原恭子賞



「文旦 de ランタン」
嶋山 千尋 さん

文旦バスケットとして楽しむのはもちろんですが、食べながら、食べた後もランタンとして楽しみたいと思って作ってみました。
※最終的にはプレスレットとしてプレゼントしました。

- 【審査員のコメント】
ランタン！新しい視点で面白いと思いました。
ご家族の帰りを待つ間に文旦をムキムキ。帰宅したご家族がいい香り〜と笑顔。みんなで文旦を頬張るというエピソードの情景が目に浮かび、たくさんの愛が詰まった作品だなと感じました。

大北果樹園賞



「文旦鬼」
鳴瀧 千香 さん

鬼は外、福は内…じゃなくて「鬼も食べちゃおう！」
文旦で作ったかわいい鬼は、退治するのではなく、みんなでおいしく食べて笑顔になる節分を表現しました。歳の数だけ豆を食べるのが大変でも、この文旦鬼なら楽しくたくさん食べられます。

- 【大北果樹園コメント】
元気が出る作品！種や白いかわの部分を生かした愛嬌のある鬼の顔が印象的でした。この文旦鬼、みんなに愛される鬼になること間違いなし！楽しい作品をありがとうございます！

今年もたくさんのご応募
ありがとうございました！

文旦バスケットコンテスト2026 受賞作品決定！

今年もたくさんさんのエントリーありがとうございました。審査員泣かせの素晴らしい作品の数々！文旦愛を感じるエピソードも含めて審査させていただきました。1作品ずつご紹介いたしますので、エピソード、審査員のコメントと合わせてご鑑賞くださいませ。

写真は、ぶんたん祭「文旦バスケット教室」より、新しく土佐文旦アンバサダーになられた松田綾子さん（東京都）と榎本弘幸さん（兵庫県）

こども部門賞



「春のフライパン」
本郷 綾乃 さん（作品作成当時小2。今は小3）

今年は全部自分で作ろうと思って最初に絵を書きました。かわいく飾ろうと思っているらフライパンみたいになってきたので、桜も載せて春っぽくしてみました。

- 【審査員のコメント】
日常の生活の中にあるフライパン。文旦という香りに包まれて春のフライパンに変身した姿が可愛らしくて、日常に楽しく癒される彩りを加えてくれました！こども部門も毎年レベルが上がってびっくりしています。自分で全部作ろう！という意気込みが素晴らしいですね。可愛いフライパンにきゅんでした。

2月13日は「土佐文旦の日」
高知龍馬空港で記念日をPR！

2月13日の土佐文旦の日、高知県農業振興部 農産物マーケティング戦略課の方々と、高知在住の土佐文旦アンバサダー、文旦ムキムキ隊が、高知龍馬空港の到着ロビーで、お客様をお迎えさせていただきました。（絵本作家 柴田ケイコさんのイラスト入りエプロンや文旦の被り物も、土佐文旦のPRには欠かせないアイテムになってきました！）

はるばる北海道からおいでくださったお客様が、ご試食後すぐに売店で大量発送してくださったり、嬉しい反応も見られました。土佐文旦の旬の時期に高知を訪れたお客様が、その美味しさと美しさを少しでも記憶に留めてくださり「土佐文旦大好きリピーター」になってくださったらうれしいですね！



第16回 土佐・ぶんたん祭 今年も盛り上がりました！

ぶんたんレモン(有限会社 高知アイス)
高知家のうまいもの大賞 2026
最優秀賞、おめでとうございます！

受賞のポイント
*文旦とレモンの味がしっかりしていて、バランスも丁度良い。文旦のほろ苦さも適度で飲みやすく、レモンが後味をさっぱりさせる
*文旦、レモン、甜菜糖のみで作っている点がシンプルで良い。
*常温&冷蔵の両方いけるのはうれしい。
*手に取りやすく、通年でよく売れると思う。
*パッケージも分かりやすく、インパクトがあって良い。

その他の受賞作品につきましては是非、こちらをご覧ください。https://kochi-umaimono.pref.kochi.jp/gj/selection/past.html